

# 温 泉 分 析 書

(鉱泉分析試験法による分析)

1. 申請者 住所 新潟県中魚沼郡津南町大字上郷上田乙2163番地  
氏名 津南観光株式会社 代表取締役 山岸祐二
2. 源泉名及び湧出地 源泉名 田中温泉2号源泉  
湧出地 新潟県中魚沼郡津南町大字上郷上田字木ノ下2180番1
3. 湧出地における調査及び試験成績  
(1) 調査及び試験機関 一般社団法人 新潟県環境衛生中央研究所 (登録番号: 新潟県(登)環企第5号)  
(2) 調査及び試験年月日 平成25年12月25日  
(3) 泉温 源泉 31.6℃ (気温: 3℃) \*源泉近くの採水口で測定  
使用位置 41℃ (浴槽での温度)  
(4) 湧出量 54.3 L/分 (動力揚湯)  
(5) 知覚的試験 微黄色を呈し透明で極微硫化水素臭を有する  
(6) pH 9.2  
(7) ラドン(Rn) 未測定
4. 試験室における試験成績  
(1) 試験責任者 一般社団法人 新潟県環境衛生中央研究所 業務部 環境保全課 係長 佐藤成礼  
(2) 分析終了年月日 平成26年1月17日  
(3) 知覚的試験 微黄色を呈し透明で極微硫化水素臭を有する(試料採水24時間後)  
(4) 密度 1.0004 g/cm<sup>3</sup> (20℃) 0.9986 g/cm<sup>3</sup> (20℃/4℃)  
(5) pH 9.2 (水温 20℃)  
(6) 蒸発残留物 268 mg/kg (乾燥温度 180℃)

5. 本水1キログラム中に含有する成分、分量及び組成

(1)陽イオン成分			ミリグラム (mg)	ミリバル (mval)	ミリバル% (mval%)	(2)陰イオン成分			ミリグラム (mg)	ミリバル (mval)	ミリバル% (mval%)
リチウムイオン	Li <sup>+</sup>	0.1未満	*****	*****	フッ化物イオン	F <sup>-</sup>	0.2	0.01	0.33		
ナトリウムイオン	Na <sup>+</sup>	73.3	3.19	94.66	塩化物イオン	Cl <sup>-</sup>	25.7	0.72	23.53		
カリウムイオン	K <sup>+</sup>	3.4	0.09	2.67	臭化物イオン	Br <sup>-</sup>	0.2未満	*****	*****		
アンモニウムイオン	NH <sub>4</sub> <sup>+</sup>	0.1未満	*****	*****	ヨウ化物イオン	I <sup>-</sup>	0.2未満	*****	*****		
マグネシウムイオン	Mg <sup>2+</sup>	0.1未満	*****	*****	硫化水素イオン	HS <sup>-</sup>	0.8	0.02	0.65		
カルシウムイオン	Ca <sup>2+</sup>	1.7	0.08	2.37	硫化物イオン	S <sup>2-</sup>	0.1未満	*****	*****		
ストロンチウムイオン	Sr <sup>2+</sup>	0.1未満	*****	*****	チオ硫酸イオン	S <sub>2</sub> O <sub>3</sub> <sup>2-</sup>	1.3	0.02	0.65		
バリウムイオン	Ba <sup>2+</sup>	0.1未満	*****	*****	硫酸水素イオン	HSO <sub>4</sub> <sup>-</sup>	5.0未満	*****	*****		
アルミニウムイオン	Al <sup>3+</sup>	0.1未満	*****	*****	硫酸イオン	SO <sub>4</sub> <sup>2-</sup>	5.0未満	*****	*****		
マンガンイオン	Mn <sup>2+</sup>	0.1未満	*****	*****	メタ亜ヒ酸イオン	AsO <sub>2</sub> <sup>-</sup>	0.1未満	*****	*****		
鉄(II)イオン	Fe <sup>2+</sup>	0.3	0.01	0.30	炭酸水素イオン	HCO <sub>3</sub> <sup>-</sup>	111.8	1.83	59.80		
鉄(III)イオン	Fe <sup>3+</sup>	0.1未満	*****	*****	炭酸イオン	CO <sub>3</sub> <sup>2-</sup>	13.4	0.45	14.71		
銅イオン	Cu <sup>2+</sup>	0.1未満	*****	*****	メタボウ酸イオン	BO <sub>2</sub> <sup>-</sup>	0.5	0.01	0.33		
陽イオン成分 計			78.7	3.37	100.0	陰イオン成分 計			153.7	3.06	100.0

(3)非解離成分	ミリグラム (mg)	ミリモル (mmol)
メタケイ酸 H <sub>2</sub> SiO <sub>3</sub>	108.9	1.39
硫酸 H <sub>2</sub> SO <sub>4</sub>	5.0未満	*****
非解離成分 計	108.9	1.39

(4)溶存ガス成分	ミリグラム (mg)	ミリモル (mmol)
遊離二酸化炭素 CO <sub>2</sub>	0.1	0.00
(遊離炭酸)		
遊離硫化水素 H <sub>2</sub> S	0.1未満	*****
溶存ガス成分 計	0.1	0.00

溶存物質 (ガス性のものを除く) 341.3 mg/kg

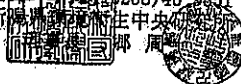
成分総計 341.4 mg/kg

- (5)その他微量成分
- |          |                      |
|----------|----------------------|
| カドミウム Cd | 検出せず (0.005mg/kg未満)  |
| 総水銀 Hg   | 検出せず (0.0002mg/kg未満) |
| 鉛 Pb     | 検出せず (0.005mg/kg未満)  |
| 総ヒ素 As   | 検出せず (0.005mg/kg未満)  |

6. 泉質 アルカリ性単純温泉 (低張性アルカリ性低温泉)

7. 禁忌症、適応症等 (「温泉分析書別表」中5.に記載する。)

平成 26 年 1 月 30 日  
〒940-2127 新潟県新潟市東区新井2丁目12番地7  
TEL(0258)46-7111 新潟県環境衛生中央研究所  
一般社団法人 新潟県環境衛生中央研究所



# 温泉分析書別表

1. 源泉名 田中温泉2号源泉
2. 源泉所在地 新潟県中魚沼郡津南町大字上郷上田字木ノ下2180番1
3. 温泉分析申請者 津南観光株式会社 代表取締役 山岸祐二
4. 泉質 アルカリ性単純温泉

5. 療養泉分類の泉質に基づく禁忌症、適応症は次のとおりである。

(1) 浴用の禁忌症  
一般的禁忌症

急性疾患(特に熱のある場合)、活動性の結核、悪性腫瘍、重い心臓病、呼吸不全、腎不全、出血性疾患、高度の貧血、その他一般に病勢進行中の疾患、妊娠中(特に初期と末期)

(2) 浴用の適応症  
一般的適応症

神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え症、病後回復期、疲労回復、健康増進

(3) 浴用上の注意事項

- ア. 温泉療養を始める場合は、最初の数日の入浴回数を1日当たり1回程度とすること。その後は1日当たり2回ないし3回までとすること。
- イ. 温泉療養のための必要期間は、おおむね2ないし3週間を適当とすること。
- ウ. 温泉療養開始後おおむね3日ないし1週間前後に湯あたり(湯さわり又は浴湯反応)が現れたりすることがある。「湯あたり」の間は、入浴回数を減じ又は入浴を中止し、湯あたり症状の回復を待つこと。
- エ. 以上のほか、入浴には次の諸点について注意すること。
- 入浴時間は、入浴温度により異なるが、初めは3分ないし10分程度とし、慣れるにしたがって延長してもよい。
  - 入浴中は、運動浴の場合は別として一般には安静を守る。
  - 入浴後は、身体に付着した温泉の成分を水で洗い流さない(湯ただれを起こしやすい人は逆に浴後真水で身体を洗うか、温泉成分を拭き取るのがよい)。
  - 入浴後は湯冷めに注意して一定時間の安静を守る。
  - 次の疾患については、原則として高温浴(42℃以上)を禁忌とする。  
高度の動脈硬化症、高血圧症、心臓病
  - 熱い温泉に急に入るとめまい等を起こすことがあるので十分注意をする。
  - 食事の直前・直後の入浴は避けることが望ましい。
  - 飲酒しての入浴は特に注意する。

6. 禁忌症・適応症決定年月日 平成 年 月 日

新潟県

(注) この別表は、温泉法第18条による提示に必要な参考資料となるものである。

平成 26 年 1 月 30 日  
〒940-2127 新潟県長岡市新産2丁目12番地7  
TEL(0258)46-7161 FAX(0258)46-9851  
一般社団法人 新潟県温泉衛生中央研究所

